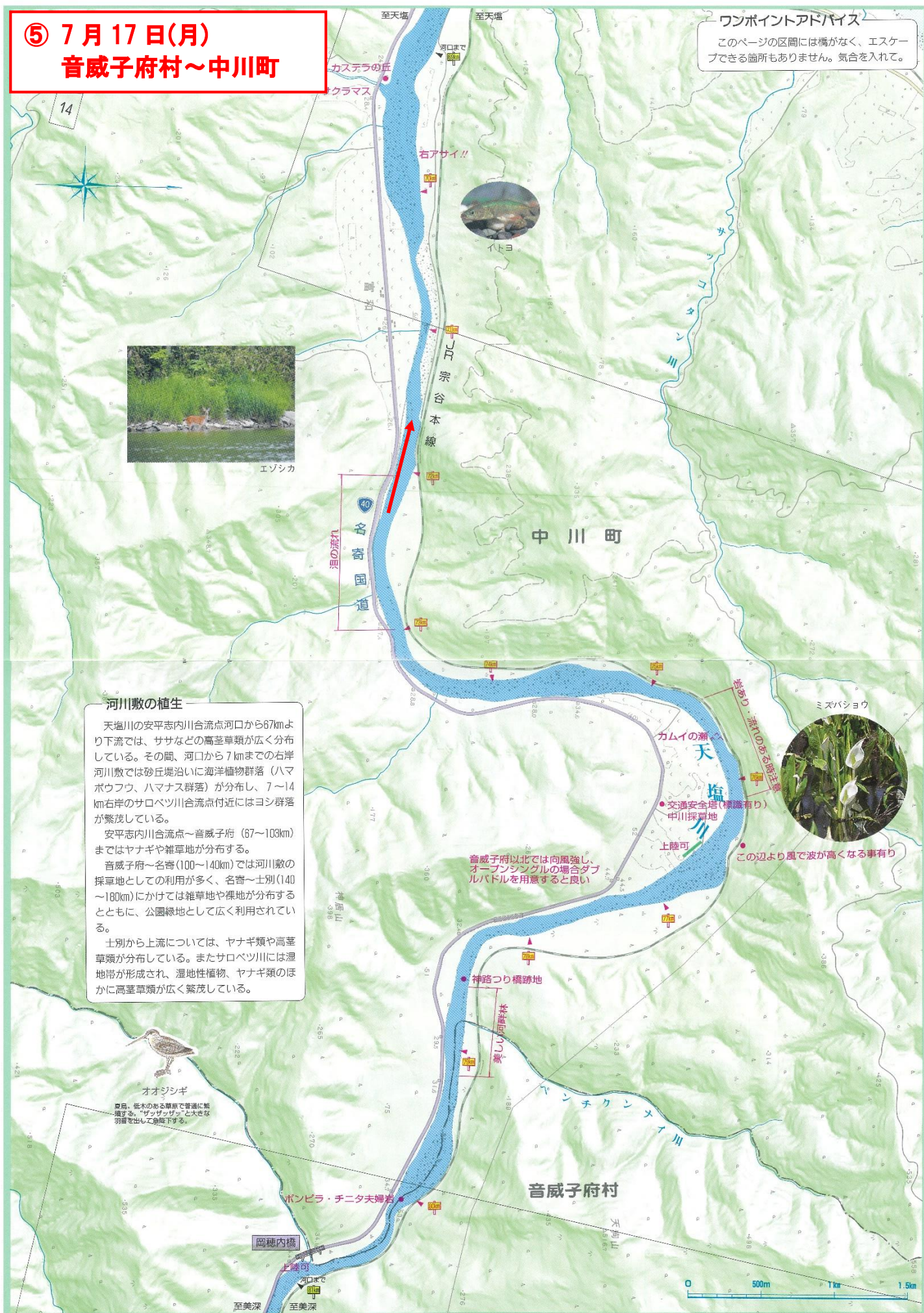


⑤ 7月17日(月) 音威子府村～中川町

ワンポイントアドバイス

このページの区間には橋がなく、エスケープできる箇所もありません。気を付けて。



河川敷の植生

天塩川の安志内川合流点河口から67kmより下流では、ササなどの高草草類が広く分布している。その間、河口から7kmまでの右岸河川敷では砂丘堤沿いに海洋植物群落（ハマボウフウ、ハマナス群落）が分布し、7～14km右岸のサロベツ川合流点付近にはヨシ群落が繁茂している。

安志内川合流点～音威子府（67～103km）まではヤナギや雑草が分布する。
音威子府～名寄（100～140km）では河川敷の採草地としての利用が多く、名寄～土別（140～180km）にかけては雑草地や裸地が分布するとともに、公園緑地として広く利用されている。

土別から上流については、ヤナギ類や高草草類が分布している。またサロベツ川には湿地帯が形成され、湿地性植物、ヤナギ類のほか高草草類が広く繁茂している。



オオジシギ

河口、低木のある豊原で普通に見られる。羽を「ザッザッ」と大きな羽音を出して魚を捕る。



イトコ



ミズバショウ

この辺より風で波が高くなる事有り

カムイの瀬
交通安全塔(標識有り)
中川採草地

音威子府以北では向風強し、オープンシングルの場合ダブルバドルを用意すると良い

神路つり橋跡地

美しい河川林

ボンピラ・チニタ夫婦岩

岡穂内橋

河口まで

至美深

0 500m 1km 1.5km